

9月定例議会

行政報告

(2)

平成20年9月定例議会は、9月10日に開会、9月26日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また18日、19日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、26日の最終日に採決が行われました。前号から引き続き9月定例議会の行政報告についてお知らせします。

建設部・水道課関係

都市計画課

都市計画道路・太田川口線(元町工区)整備事業については、引き続き用地取得及び物件補償契約に向けた交渉を進めており、8月10日現在の進捗率は、件数比73%、金額比93%となっております。

緑越事業の都市公園災害復旧工事2件(米代川河川緑地・北緯40度カントリーパーク)については、いずれも6月に完成し、住民の利用に供しております。

建設課

辺地対策事業債で整備を進めてきた2路線のうち、七日市松沢線の舗装工事が完成し、9月24日までの工期で施工中の小様三枚線は8月末現在の進捗率60%となっております。

平成19年の災害復旧工事については、平成19年度緑越事業の14件が完成し、平成20年度発注の41件につい

ても10月30日で全て完成の予定です。7月28日に市発注工事現場で死亡事故が発生していることから、工事業者に対する安全管理の一層の徹底を図ってまいります。

公共下水道事業における工事の発注状況については、鷹巣処理区において、太田屋敷後地内の面整備工事1件を、米内沢処理区において、根小屋地内の舗装復旧工事及び面整備工事の2件を、それぞれ発注しております。

消防本部関係

常備消防

5月から7月までの火災、救急等については、建物火災が5件、林野火災2件、その他火災2件、損害額は3660万1000円で昨年同期の件数で6件の増、損害額で1544万6000円増となっております。

救急出動は、302件で昨年同期より2件の増となっております。搬送人員は285名であります。事故種別では急病226件、一般負傷32件、転院搬送29件、交通事故25件などとなっております。救助出動は14件で内6件の活動で8名を救助しております。

7月24日未明、岩手県沿岸北部を震源とする地震発生に伴い消防庁か



日頃の訓練の成果を発揮した「大館北秋田支部消防訓練大会」

ら秋田県に派遣要請があったのを受け、当本部から緊急消防援助隊として消火隊1隊5名、後方支援隊1隊2名が出動し、盛岡市アイスアリーナに集結しましたが、被害が軽微であったことから救助活動等まで至らず集結所で解散しております。

住宅用火災警報器設置推進事業補助金交付申請件数は、8月14日現在で31自治会から申請があり、971世帯となっております。

非常備消防関係

各支団では6月中旬から支団訓練大会に向けた練習を開始し、6月29日に阿仁、7月6日に鷹巣、合川、7月13日に森吉でそれぞれ訓練大会を実施しております。大館北秋田支部消防訓練大会は7月20日、当市合川地区市民健康広場駐車場で行われております。

教育委員会関係

総務課

「まとびの里子ども自然村」について今回で19回目を迎え、募集範囲を市内中心に秋田県内としたところ、市内20人・市外16人の36人の参加があり、山村留学協議会や多くの地域ボランティアのご協力により開催することができ、子ども達は、自然体験を通して交流を深めました。

あきたリフレッシュ学園では、施設見学希望者や問い合わせも多く、7月には体験入学者の受け入れをしました。今後、県と連携して事業PRや募集活動に取り組みます。



山村での生活を送ることで心身を鍛えた「まとびの里子ども自然村」

義務教育課

第57回全県中学校総合体育大会については、県南会場を中心に行われ、陸上女子共通800mで松橋ユキナさん(阿仁中)が優勝し、東北大会出場を決めるなど、多くの競技で多数

の選手の活躍が見られました。東北大会では、柔道女子個人44kg級で中林瑞穂さん(合川中)が見事優勝を成し遂げ、ソフトテニス個人で近藤広康・九嶋一馬組(森吉中)が全国大会の切符を手に入れました。

小学校においては、第35回全県学童相撲大会の個人部で伊藤翔さん(鷹巣小)、三沢紘汰さん(綴子小)、橋本惇哉さん(阿仁合小)が東北大会への出場を果たしました。

第24回全国小学校陸上競技交流大会秋田県予選の少女800mで成田利奈さん(鷹巣東小)が2位に入りました。第28回全日本学童軟式野球県大会では鷹巣小チームが準優勝となり東北大会出場を果たしました。第36回交通安全子ども自転車秋田県大会では竜森小学校が団体13連覇という大偉業を達成し、全国大会でも団体11位と過去最高の成績を収め、個人部で堀部巨世さん(竜森小)が4位入賞を果たしました。

小・中学校は8月26日から2学期がスタートし、事故のない安全な生活の中で、知・徳・体の一層の充実に向けて取り組めます。

高校教育課

中学生の1日体験入学について、7月30日に県内中学校11校から普通科38人、保護者・引率者を含めた約50人の参加のもと、体験入学者には学

校・学科の内容を説明し、体験学習を実施しました。

全国高等学校総合体育大会・総合文化祭については、フェンシング男子(団体・個人)、柔道(個人)、将棋(団体・個人)の各種目に13人の生徒が出場しました。

生涯学習課

北秋田市成人式について、8月15日に北秋田市文化会館で開催しました。今年度の対象者は404人で、出席者は328人でした。出席した新成人は、恩師をはじめ関係者から祝福と激励を受けて、成人としての誓いを新たにしました。



新成人たちが大人としての自覚と責任を新たに「北秋田市成人式」

公民館

各講座について、多くの市民が受講し、学習・交流の場として順調に運営しております。また、新たに短期のパソコン講座等を開設したほか、公開講座「先人に学ぶ」郷土の先人成

田為三の人と作品」の第1回目を7月に、第2回目を8月に浜辺の歌音楽館で行い、聴講者から大変好評を得ております。

夏休み中の行事として、森吉地区と合川地区で少年球技大会を開催し、野球とバスケットボール競技を行い、仲間と体力づくりに取り組みました。「北秋田市花いっぱい運動」については、推進協議会が母体となり、マリーゴールドの花苗を市民に販売し、各種団体や個人の方々が美しい花づくりに励んでおります。

スポーツ振興課

北秋田市民プールについて、7月15日より指定管理者制度を導入してスポーツコンサルタントの、有限会社シバタが管理運営を行っております。民間事業者の施設運営に対するノウハウ等で、市民サービスの向上と施設の効果的、かつ効率的な運営が期待されております。

スポーツイベントについて、7月29日に森吉総合スポーツセンターで「第43回家庭婦人・第9回8人制バレーボール大会」が開催され、伝統ある家庭婦人バレーボールには6チーム、8人制バレーボールには3チームの、合計100人ほどの選手が参加しました。地域や家族の応援を背に、チームワークを発揮し、楽しみながら試合に臨んでおりました。